



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階  
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp

## 2020 - 2021 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーは機会の扉を開く」

R.I. 会長 ホルガー・クナーク  
地区ガバナー 野生司 義 光

クラブテーマ 「一期一会、~いまこの瞬間を大切に、最善を尽くそう~」

クラブ会長 岩 田 幸 一



## 本日の例会（卓話）

「現代社会とリスクERM規格について」

明治大学名誉教授 森宮 康様

2020年10月7日

第1635回例会

会長 岩 田 幸 一  
幹事 吉 沼 隆 秀

## 今後の例会（卓話）予定

10/ 14 「帝王學の実践」 一般社団法人帝王學 STR Academia 理事長 志和信幸様

紹介者 岩田幸一会員

10/ 21 「新型コロナウイルスについて」

田村順二会員



10月お誕生日祝 1日(36才) 五十嵐拓真君 20日(73才) 古谷輝彦君



年間100%出席 佐藤 学君 1回

## 前回 (9/30 1634 回例会) の記録

### 来 訪 者 紹 介

◆ゲスト 1名 米山奨学生 フセイン・ザイド 様

### 出 席 報 告

総会員数	休 会	出席免除	出 席	欠 席	出席率	修 正 出 席 率
51名			36名		100%	

## 会長挨拶<岩田会長>

・9月9日の関根会員の卓話を受け、皆さんも、宝くじを購入されたと思いますが、いかがでしたか？結果はともあれ、我々の宝くじの購入により公益事業に少しは貢献できたのかなと思います。さて、かねてよりお話ししてきた来春の地区大会の件ですが、9月25日に野生司ガバナーら地区役員と当クラブの関係者で打合せを持ち、結論として、予定通りの日時で開催するという事で正式に決定しました。式次第の詳細や今後のスケジュール等につきましては、

後ほど藤掛地区大会実行委員長から話があると思います。初めてのホストクラブで、しかもコロナ禍における地区大会という前例のない取り組みとなり、会員の皆様には様々なご苦勞をお掛けすることになるかと思いますが、これも「一期一会」の良い機会と捉えて、全員で「ONE TEAM」になって、ホストクラブとして、無事故・大成功の地区大会を勝ち取っていきたく思いますので、どうか皆様、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 幹事報告<吉沼幹事>

- ①皆様のポストへ 2020-2021 年度会員名簿を配布しました。
- ②ロータリー財団より 2019-2020 年度監査報告書が届いております。報告書内では浅草中央クラブが台東区高齢福祉課へマスク 10,000 枚とアルコール除菌ジェル 240 本を寄贈した

プロジェクトも明記されております。報告書をご確認されたい方は、クラブ事務所にてお願いいたします。

- ③東京東江戸川ロータリークラブより例会変更の案内が来ております。クラブ事務所にてご確認ください。

## 委員会報告

### <地区大会実行委員会 藤掛委員長>

- ・地区大会の開催プログラムが下記の通り決定いたしました。  
4月7日(水) 午後6時より RI会長代理歓迎晩餐会  
4月8日(木) 午後1時より 本会議  
会長幹事会、新入会員昼食会、懇親会、レ

ディースプログラム、友愛の広場は開催を見送りました。昨年結成いたしましたクラブ内での委員会も再構築いたします。ホテルニューオータニとも十分に協議を行いソーシャルディスタンスを基本に皆様の安全を最優先にしての開催となります。皆様のご協力の程宜しくお願い致します。

## ニコニコボックス

### <岩田会長、吉沼幹事>

- ・長沼さん、海内さん、本日の卓話「職業奉仕・ロータリーの目的と規約」よろしくお願致します。

### <後上、片岡、伊石、太田、浜中、澤野、河村、宮村、岩戸、原田、上野、古谷、丸岡、江連、高木、佐藤、内田、上原、園部、常見、伊藤、藤掛、加藤、松本、関根、中村、松丸、土師、植木>

- ・長沼さん、海内さん、本日の卓話、よろしくお願致します。

### <長沼、海内>

- ・本日卓話をする事となりました。ご静聴いただきたくお願いいたします。

### <浜中、本間、久保田、斎藤、中村、土師、植木>

- ・田久保紗希さん、ご出産おめでとうございます。8月31日に無事男の子が生まれました。

### <宮村>

- ・岡崎さん、孫の誕生日会、大変お世話になりました。美味しいお料理に孫大喜びでした。



## 職業奉仕・ロータリーの目的と規約



海内栄一会員・長沼一雄会員

## ロータリー綱領（目的）と規範の変遷] 1922年まで

会員討議・実践活動によってロータリーの綱領（目的）が順次追加・変更されるごとに行動規範もそれにつれ追加・変更されてきた

**1905. 2. 23 第1回準備会** シカゴ ユニティビル711号室で4名で開かれた  
 弁護士ポール・ハリス、石炭商シルヴェスター・シール  
 洋服屋ハイラム・ショーリー、鋳山技師ガスターバス・ローア  
 目的は政治・宗教の制約なしの親睦クラブの設立  
 目的のための規範：一業種一会員制、会員勧誘

**前回の2週間後 第2回準備会** ポールの事務所にて  
 新たに2名の入会承認、4名の入会候補者  
 新たな目的：会員相互の理解を深める  
 目的のための規範：会場は各会員の職場とする

**1905. 3. 21 第3回のための準備会** 会場場所不明  
 新たに決まった規範：例会出席の励行

**1905. 8. 28 第3回会合＝クラブの正式設立会合**  
 組織決定：初代会長 シルベスター・シール  
                   記録幹事 ハイラム・ショーリー  
                   通信幹事 ウィリアム・ジェンスン  
                   会 計 ハリー・ラグルス  
 クラブ名：シール提案による「ロータリー」  
 新たな動規範：連続4回欠席者の除名、会員卓話の慣例

**1906年** シカゴクラブで定款（綱領＝目的）・細則が決まる  
 第1条 会員の業務上の利益を振興する（互惠的相互扶助）  
           （会員相互の取引を義務化、取引の原価主義）  
 第2条 通常社交クラブに伴う親睦その他望ましいと思える  
           事項を振興する（親睦活動）

ドナルド・カーターの指摘

クラブ内での互惠主義的相互扶助の取引は単に利益交換に過ぎず社会的意義がない、このようなクラブは長続きしない。

追加として第3条が加えられた。

シカゴ市の利益を推進し、市民の中に市に対する誇りと忠誠の精神を着及する。

#### 1907年 ポール・ハリス第3代会長に就き行動目標を提示する

1. シカゴクラブの充実（会員増強）
2. 他地域にロータリークラブ設立の準備（拡大準備）
3. コミュニティサービスを発展させる（社会奉仕）  
（公衆便所設置運動など市民に良い事をする）

奉仕派の台頭によって親睦重視派との軋轢が惹起する

論争沈静化のため親睦的合唱を取り入れる（ラグルスの提案による）

会員増加によって会員名簿に写真を添付することとした

#### 1908年 商業販売学の大家 アーサー・フレデリック・シェルドンの入会

ロータリーにおける二つの立場

<最高の奉仕を与えた者が最大の利益を得られる>

He profits most who service best.

商行為に関係する全ての者（買い手、仕入先、銀行、行政など）に利益を与える事が結果として自らにも最大の永続的利益をもたらす。

<まず奉仕する心が大切、私利私欲のためではない>

Service, Not Self.

利己、自利を否定し精神世界のみをロータリー理念とし利他のみ尊重することがロータリー本体とする立場。

#### 1909年 クラブ管理の問題発生により二つの規範が了解された

\*全ての案件は専門委員会と理事会で先議する。(木材業者と煉瓦業者の争い)

\*役員人事において「党内党」を作らず。(党派人事の否定)

#### 1910年 全米16クラブで全米ロータリークラブ連合会結成(NARC)

「ロータリーの目的」採択

1. アメリカ全土にクラブ結成しロータリーの原則を拡大発展させる
2. 加盟クラブの業務と原則を統一させる
3. 市民としての誇りと忠誠心を喚起し奨励する
4. 進歩的で尊敬すべき商取引の方法を推進する(職業倫理を謳った最初の公文書)
5. 加盟クラブの個々の会員の事業上の利益を増大させる

#### 1911年 最初のロータリアン行動規範成立

1) 個人、事業において、高潔と高い倫理基準をもって行動する。

2) 取引の全てにおいて公正に努め、相手とその職業に対し尊重の念をもってする。

- 3) 職業経験を生かして、若人を導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) クラブやロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、その疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する

1912～1920 この間の「目的」「綱領」「規範」等については次回につづきます。

是非読んで頂きたい書籍 どれでも3冊が理想です。

1. 「ロータリーの源流」 抱井五郎著 東京浅草中央 RC
2. 「ロータリー通解」 ガイ・ガンディカー著 小堀憲助訳
3. 「ロータリークラブ」 小堀憲助著
4. 「ロータリー哲学」 アーサー・シェルドン著 小堀憲助訳
5. 「ロータリーモザイク」 ハロルド・トーマス著
6. 「商売繁壺 12 の心得」 松下幸之助著

是非 PC で「ロータリー文庫」にアクセスして様々な書籍をダウンロードする事もお薦めです。

## 「職業奉仕」

職業奉仕委員会  
長 沼 一 雄

「職業奉仕」は難しいと言われていますが、「職業奉仕」を理解するには、アーサー・フレデリック・シェルドンの職業奉仕理念を知る事から始まりますが、奉仕理念と実践の二つの異なった意味、内容で用いられておりますので、「職業奉仕」の言葉の定義を理解する事が必要であると思います。

当浅草中央ロータリークラブは、小堀憲助氏の教えを頂いておりましたので、小堀氏の「職業奉仕」とはの定義で理解したいと思います。

曰く「ロータリーの職業奉仕とは、ロータリアンはクラブ例会で得た奉仕の心を各職場に持ちかえり、その心で企業の管理運営を行なうと同時に、この心を持って日常の全社会生活を規律する。この様なロータリアン各自の境地を裏付けする一切の思想、活動を総称して、ロータリーは「職業奉仕」と呼ぶ。

言葉の意味を理解したら、後は実践です。

ロータリーは実践倫理運動であり、例会での会員相互の親睦と切磋琢磨のなかで、互いの自己研鑽を遂げ、自己の職業倫理を高めていくところが特徴です。